

「しまね教育の日フォーラム2014」

■「しまね教育の日」

家庭環境や社会的な価値観の変化による地域の教育力の低下、学校教育におけるいじめや学級崩壊など緊急に解決すべき課題に対処していくためには、学校だけでなく、学校、家庭、地域、行政が一体となり、県民総参加で教育に関わっていくべきとの趣旨で、条例により、毎年11月1日が「しまね教育の日」、それに続く11月7日までが「しまね教育ウィーク」に定められています。

県、市町村、学校、教育関係団体等で「しまね教育の日」「しまね教育ウィーク」に関連する様々な取組が行われており、平成25年度は約1,400件の取組に延べ約39万人が参加しました。

■「しまね教育の日フォーラム2014」

1. 日 時 平成26年11月4日(火) 13:30～16:30
2. 場 所 サンラポーむらくも 2階 瑞雲の間 (松江市殿町)
3. 主 催 島根県教育委員会、島根県、青少年育成島根県民会議
4. テーマ

「～教育の成果が地域社会の活力とつながるために～」

学校、家庭、地域、行政が連携・協力関係を構築し、社会総がかりで教育を充実していく取組が進められています。

中学生や高校生もまた、学校、家庭、地域の中で様々な人と関わり、体験を重ねることで、人とのつながりの大切さ、自分の役割や将来の生き方などについて、考えをめぐらせています。

このフォーラムは、県内の中学生による発表や県内の高校における特色ある取組事例の発表を受けて、「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」の実現に向かって、教育の成果が地域社会の活力とつながるためにはどうすればよいかについて考え、今後の議論や具体的な取組につなげようとするものです。

5. プログラム

(1)開会のあいさつ [13:30～13:40] 島根県教育委員会教育長 藤原 孝行

(2)中学生の発表 [13:40～14:00]

「少年の主張」島根県大会で入賞した3人の中学生による発表

『つながる』 菅田 玲央 さん (松江市立湖南中学校3年)

『学校がなくなる』 森山 里菜 さん (出雲市立光中学校1年)

『鬼退治』 河野 鉄太 さん (吉賀町立柿木中学校3年)

(3)事例発表 [14:00～14:50]

『隠岐島前高校魅力化プロジェクト』

岩本 悠 氏 (隠岐島前高校魅力化コーディネーター)

豊田 庄吾 氏 (公営塾隠岐國学習センター長)

(4)パネルディスカッション [15:00～16:20]

○コーディネーター 作野 広和 氏 (島根大学教育学部教授)

○パネリスト 岩本 悠 氏 (隠岐島前高校魅力化コーディネーター)

豊田 庄吾 氏 (公営塾隠岐國学習センター長)

大庭 完 氏 (益田市真砂公民館館長)

竹田 尚子 氏 (NPO法人おやこ劇場松江センター副理事長)

村木 隆夫 氏 (安来市立伯太中学校校長)

(5)閉会のあいさつ [16:20～16:30] 島根県健康福祉部長 原 仁史